

## 目指す子供の姿・ 基本方向と具体的取組

### 目指す子供の姿

**元気いっぱい、夢いっぱい、  
瞳かがやく“みやぎっ子”**

～ 遊びや自然・人とのかかわりを通して、  
豊かな心をはぐくむ ～

多様でめまぐるしい変化が予想されるこれからの社会において、子供たち自らが置かれた環境や状況と向き合って生きる柔軟性や適応力を養うとともに、夢や志をもち、可能性に挑戦するために必要となる力をはぐくむことが求められます。

このため、「学ぶ土台づくり」により「目指す子供の姿」とこれを実現するための4つの基本方向を示し、それぞれの基本方向ごとに7つの取組をまとめました。基本方向1・2・3では、主に「家庭・教育現場」に勧めたい実践（行動）をまとめています。基本方向4では、基本方向1・2・3の取組を支援するため、主に「地域社会・教育現場・行政」に望まれる環境づくりや宮城県の実践についてまとめています。

# 基本方向・具体的取組

## 基本方向 1

親子間の愛着形成の促進

取組 1  
親子でのふれあいの  
すすめ

伸び伸びと遊ぶ子供  
にしましょう



## 基本方向 2

基本的生活習慣の確立

取組 2  
運動・食事・睡眠  
のすすめ

心身共に健やかな子供  
にしましょう



## 基本方向 3

豊かな体験活動による  
学びの促進

取組 3  
心動かされる体験  
のすすめ

骨太でたくましい子供  
にしましょう



子供が夢中になって遊べる環境にしましょう

取組 4  
親の学びと育ち  
の支援の充実

取組 5  
地域の支援体制  
の充実

取組 6  
子供の多様性に  
応じた支援

取組 7  
幼児期の教育・  
保育の質の向上

幼児教育の充実のための環境づくり

## 基本方向 4